

まちだ動物愛護のつどい 2005 を開催します

今年も「まちだ動物愛護のつどい実行委員会」の主催で、まちだ動物愛護のつどい2005を10月23日に実施します。次の募集を行いますので皆さんの参加をお待ちしています。

ふし企画 わんわんクリーンキャンペーン 参加者を募集します

犬の飼育で最も苦情の多い犬フンの放置をなくすことを目的として、昨年に引き続き犬フン拾いに取り組みます。犬の飼い主の皆さんも、犬を飼っていない方も、ぜひ参加しませんか。

日時 9月25日(日)午前10時～正午(雨天中止)

申し込み 所定の用紙で、8月26日までに申し込んで下さい。

個人でも、団体でも申し込みできます。団体の場合は実施場所を団体で決めていただきます。

個人の場合の実施場所は実行委員会で調整します。

出展を募集します

出展の条件

「動物の愛護と動物の適正飼育の普及」という、まちだ動物愛護のつどいの目的に合致する内容であること まちだ動物愛護のつどい2005に要員を出していただくこと 調理を伴うものは不可です。

出展協賛金 企業等営利を目的とする団体 = 1口1万円で1口以上、一般の団体・個人 = 1口2000円で1口以上

申込方法 出展申込書で申し込んで下さい。

申込締切 8月31日

まちだ動物愛護のつどい2005のポスターイラストを募集します

応募方法 応募票に必要事項を記載のうえ、作品とともに郵送または持参して下さい。

応募にあたっての注意事項 テーマ ポスターイラストは人間と動物の共生を表現したもののパソコンで作成したもので、未発表のオリジナル作品であること 作品は、画像ファイルにして電子メディア(FD、CDR、MO等)で提出して下さい 著作権はまちだ動物愛護のつどい実行委員会に帰属します。

応募締切 8月31日

「私と動物」作文募集します

テーマ 「私と動物」

犬・猫等の飼育動物と自分との関わりをとおり

て、動物とのふれあいや動物愛護についての考えを書いた作文を募集します。

募集部門 小学生低学年の部(小学校1年生から3年生まで)、小学生高学年の部(小学校4年生から6年生まで)、中学生の部

募集規定 400字(20字×20字)詰め原稿用紙3枚以内。たて書き・よこ書きは自由です。普通紙にワープロ出力したもので結構です。

日本語で、この作文募集応募のために書いたものに限りません。

応募方法 「応募用紙」に必要事項を記載のうえ、作文とともに提出して下さい。

締め切り 9月7日(消印有効)

著作権等 応募作文の著作権は、まちだ動物愛護のつどい実行委員会に帰属します。また、応募作文については返却しません。

表彰等 応募のあった作文については、まちだ動物愛護のつどい実行委員会にて選考を行い、募集部門ごとに、最優秀作品1件、優秀作品若干件を選び、「まちだ動物愛護のつどい2005」で浄書したものを展示します。また、最優秀作品については、オープニングセレモニーで表彰を行います。

申し込み・応募の用紙は、境川クリーンセンター窓口で配布するほか町田市ホームページでダウンロードできます。

主催 まちだ動物愛護のつどい実行委員会
申し込み・応募・問い合わせは 環境保全課(〒194-0202、木曾町205、境川クリーンセンター、☎724・2711)へ。

尿もれ(尿失禁)は、最近、社会や医療の現場において、生活の質(QOL)の重視に伴い、また高齢者人口の増加、女性の社会進出等で患者数は確実に増加しています。尿もれのタイプにはいろいろありますが、咳、くしゃみ、縄跳びなど腹圧がかかると漏れる腹圧性尿失禁が最も多くみられます。発症年齢は腹圧性尿失禁では50歳代が最も多く、ついで60歳

尿失禁と 前立腺がん



(町田市医師会)

一方男性にみられる前立腺肥大症は尿道に接した内腺から発生し早期から排尿障害がみられますが、前立腺がんでは外腺から発生するため自覚症状が全く進行することが多いようです。症状のない潜在がんから症状のある臨牀がんへの進展は食事などの環境因子が関与しており、日本でも食事の欧米化などの環境因子の変化によ

り、この数年急激に増加しています。最近、血液検査の前立腺がん特異抗原(PSA)の普及に伴い、早期に発見されることが多くなり、治療率が向上しています。血清PSAは前立腺がんの早期診断に単独で用いることができる最も優れた検査法であり、多くは基本健康診査と同時に施行に血清PSAを測定します。全国前立腺がん検診実施率は32.3%で、町田市の場合は47.5%で、14.7%です。町田市周辺では多摩市、稲城市、昭島市、三鷹市、青葉区、緑区などで実施されていますが、町田市では未だに実施されていません。前立腺がんPSA検診の利点は血液検査のみで行え、80%以上の前立腺がんが診断でき、90%以上のがんを転移が起こる前に発見できる点です。患者さん自身も正しい知識を持つよう啓蒙活動

代、40歳代で、我慢ができず漏れる切迫性尿失禁では、50歳代から多くなり加齢とともに増加します。治療は、骨盤底筋体操に加えて抗コリン製剤や 作動性薬を用います。最近では膀胱頸部つり上げ術(TVTSリング手術)も行われています。しかし多くの人が尿失禁、頻尿で悩んでいるにもかかわらず、実際に医療機関で治療を受けている人は約9%以下にすぎません。これを解決するために先生たちに積極的に相談し、早

らず症状をお話しして下さい。

平成17年度 東京都・町田市合同総合防災訓練 帰宅徒歩訓練参加者募集

「あなたは自宅まで歩いて帰れますか」

問 防災課 ☎724・2107

9月1日(木)に実施する東京都・町田市合同総合防災訓練の中で、震災時に交通機関が停止し、駅前が大混乱したことを想定した帰宅徒歩訓練を行います。

この訓練に参加していただける方を下記のとおりに募集します。

経路 JR町田駅から木曾町方面へ約3km程度を予定しています

募集人員 200人

募集期間 8月10日(水)必着

応募方法 住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、往復ハガキまたは電子メールでお申し込み下さい。

なお、真夏の徒歩訓練のため、体調に不安のある方の参加はご遠慮いただくか、あらかじめ医師にご相談のうえご参加下さい。

応募先 〒163-8001、東京都総務局総合防災部防災対策課、メールアドレス S0000041@section.metro.tokyo.jp

連絡先 東京都総務局総合防災部防災対策課帰宅訓練担当 ☎03・5388・2486



町田市職員募集 (詳細は本紙7月1日・11日号をご覧ください)

募集職種	募集人員	日程等
一般事務 類(大卒程度)	20人程度	申込受付: 8月18日(木)~ 8月19日(金) 郵送受付: 8月12日(金)まで(消印有効) 電子申請: 8月12日(金)PM5時まで 1次試験日: 9月18日(日) 採用予定: 2006年4月1日以降
一般事務 類(短卒程度)		
一般事務 類(高卒程度)		
診療放射線技師	1人	
助産師	2人程度	
看護師(イ)	20人程度	
看護師(口)	10人程度	
身体障がい者を対象 一般事務 類(高卒程度)	若干名	

全ての職種とも次の各号の一に該当する方は受験できません。1 地方公務員法第16条の欠格条項に該当する方 2 活字印刷文による出題に対応できない方

* 全職種とも募集要項と申込書は市役所、各市民センターで配布します。また町田市ホームページからもダウンロードできます。お問い合わせは、職員課(☎722・3111内線2241・2242)へ。



市内4か所で展示しますので、お近くの会場にぜひご来場ください。

展示会場

日時	会場	学校名
8月29日(月)~9月1日(木) 9時~21時(ただし8月29日は13時から、9月1日は19時まで)	町田市民ホール 4F市民ギャラリー	町田第一小 町田第四小
9月1日(木) 9時~13時	木曾山崎スポーツ広場	本町田小 本町田中
9月1日(木) 9時~13時	小山ヶ丘小学校 体育館	小山ヶ丘小
8月27日(土)~9月2日(金) 10時~20時(ただし9月2日は12時まで)	グランバリーモール内 モンベル	南第一小 鶴間小

「災害から命を守る」 町田市立小中学校作品展

問 防災課 ☎724・2107

防災訓練の一環として、訓練会場で近い児童生徒に防災についての作品を作成してもらいました。それにより防災意識の向上を図るきっかけになればと考えています。

きつかけになればと考えています。

きつかけになればと考えています。